

学校部活動の地域移行等に関するアンケート調査結果

【部活動地域支援者】

令和6年（2024年）3月

函館市教育委員会

〈調査の概要〉

1 調査の目的

学校部活動の地域移行等に向けた取組を検討する基礎資料とするため、市立小中学校の児童生徒やその保護者、教職員、部活動地域支援者、運動・スポーツおよび文化芸術関係団体に対し、アンケート調査を実施する。

2 調査期間

令和5年（2023年）12月8日（金）～12月26日（火）

3 調査対象および調査方法

対 象	調 査 方 法	対象者数
小学校4～6年生	Google フォームで回答	4, 647
中学校1～2年生	学習用端末（Chromebook）を活用	3, 059
上記小学生保護者	Google フォームで回答	4, 647
上記中学生保護者	回答用QRコード入りチラシを配付	3, 059
小学校教職員	Google フォームで回答	742
中学校教職員	回答用URLを配付、各自回答	411
部活動地域支援者	調査票による配付・回収	28
運動・スポーツ、 文化芸術関係団体	調査票による配付・回収	92

4 調査回答数（回答率）

対 象	回 答 者 数 (回答率)
小学校4～6年生	3, 592 (77.3%)
中学校1～2年生	2, 465 (80.6%)
上記小学生保護者	1, 338 (28.8%)
上記中学生保護者	1, 146 (37.5%)
小学校教職員	531 (71.6%)
中学校教職員	288 (70.1%)
部活動地域支援者	22 (78.6%)
運動・スポーツ、 文化芸術関係団体	53 (57.6%)

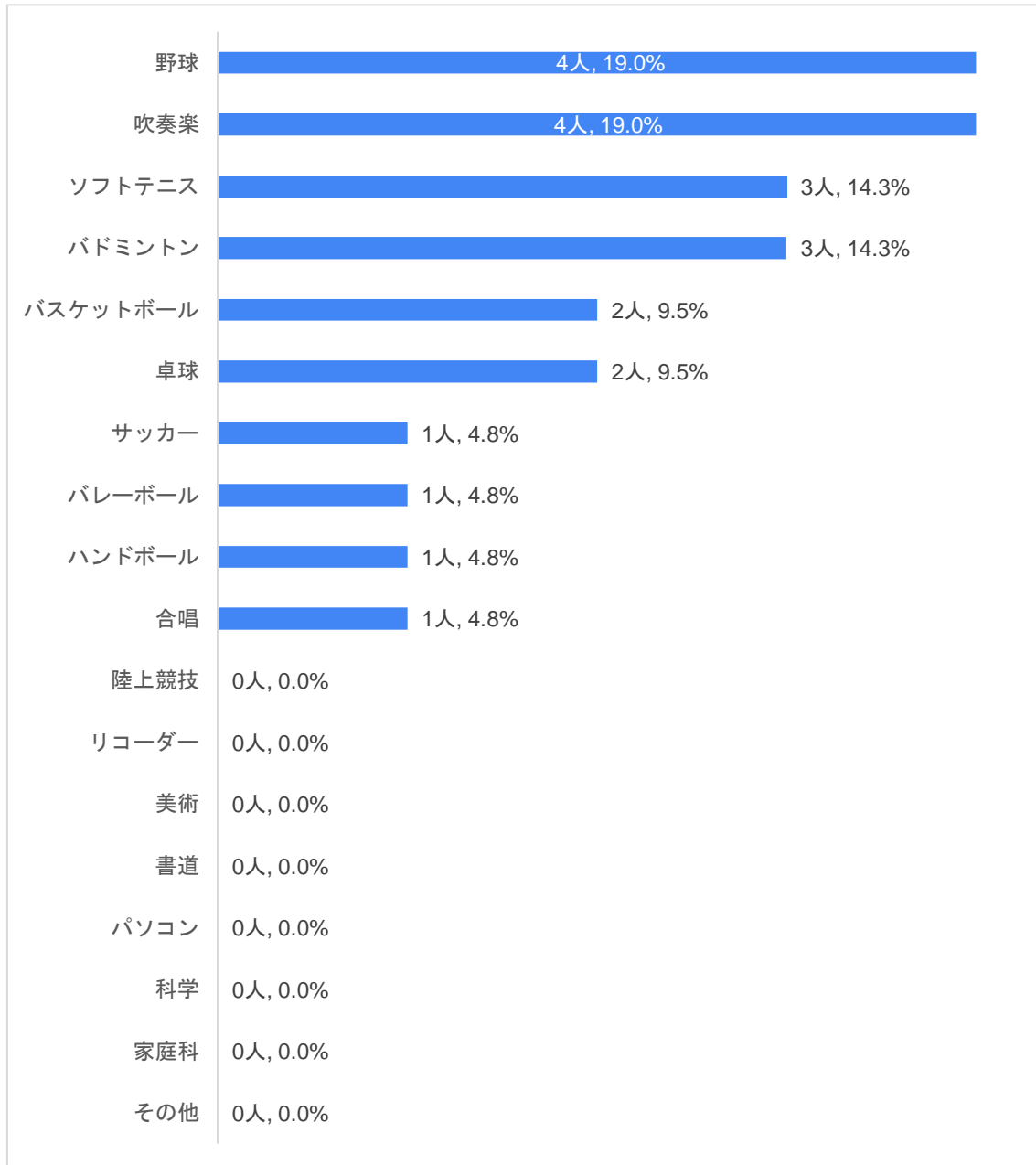
※部活動地域支援者とは、中学校の各種部活動で、顧問教員を補佐し、専門的な技術指導を行う外部人材のことです。

5 集計方法

- ・結果数値は小数第2位を四捨五入していますので、合計で100%とならない箇所があります。
- ・複数回答の項目における割合(%)については、回答者数を分母として集計しています。

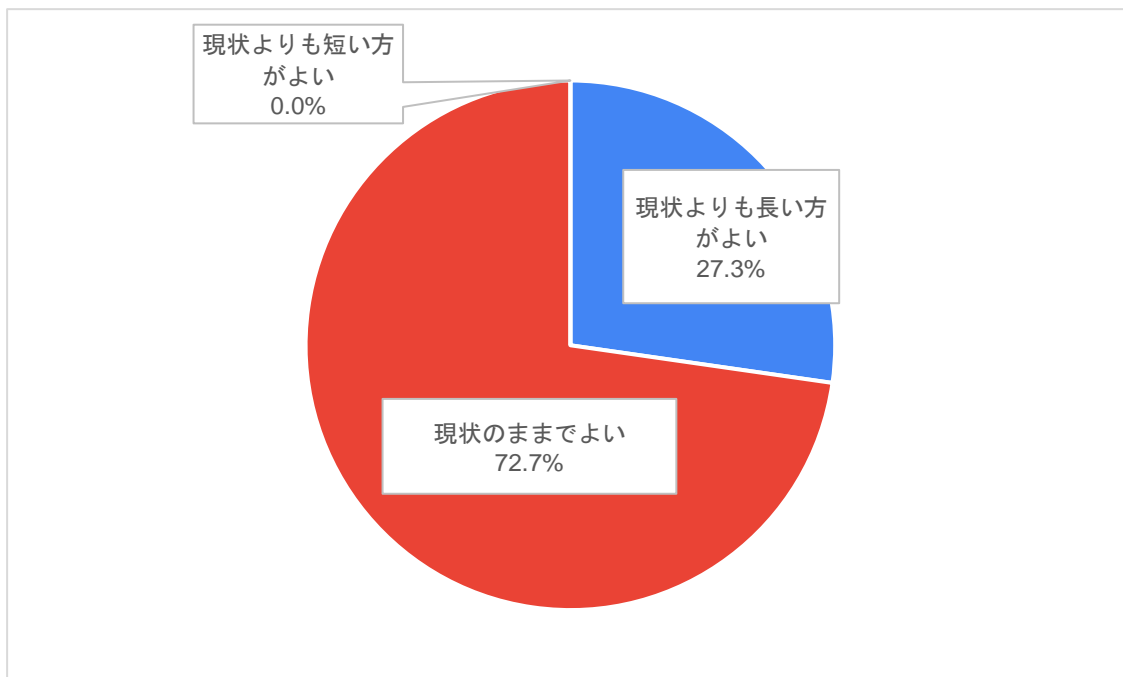
<アンケート調査結果>

問1 あなたが現在担当している部活動の競技・種目は何ですか（複数回答）。



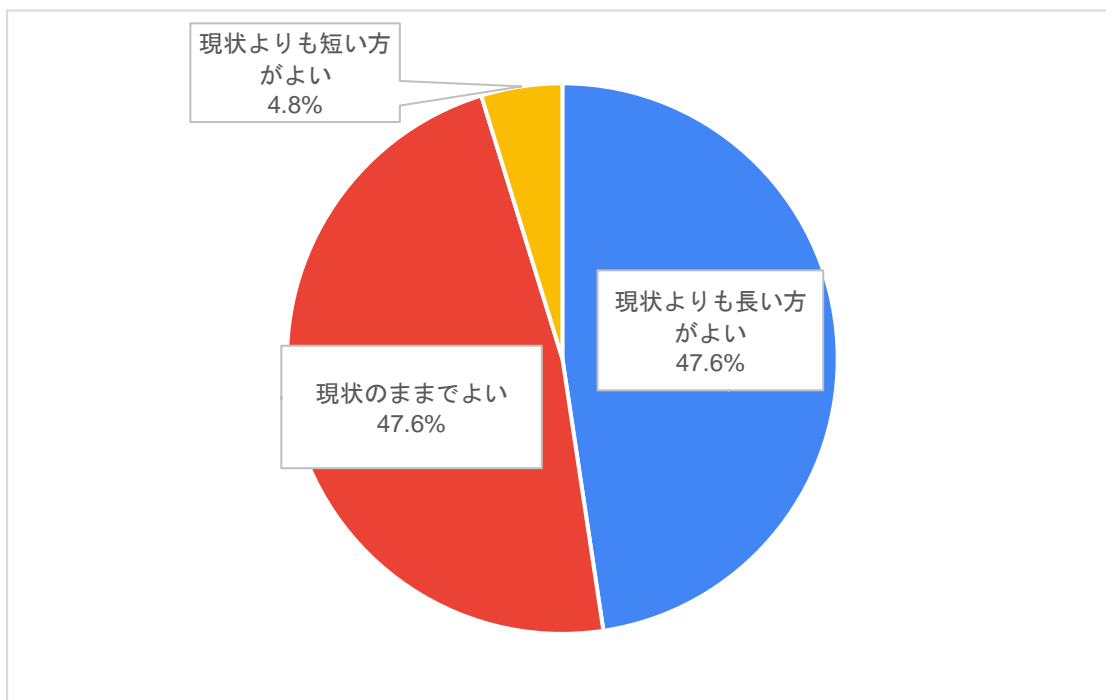
問2 平日の部活動の時間についてどのようにお考えですか。

(※現在、平日の部活動の活動時間は2時間程度としています。)



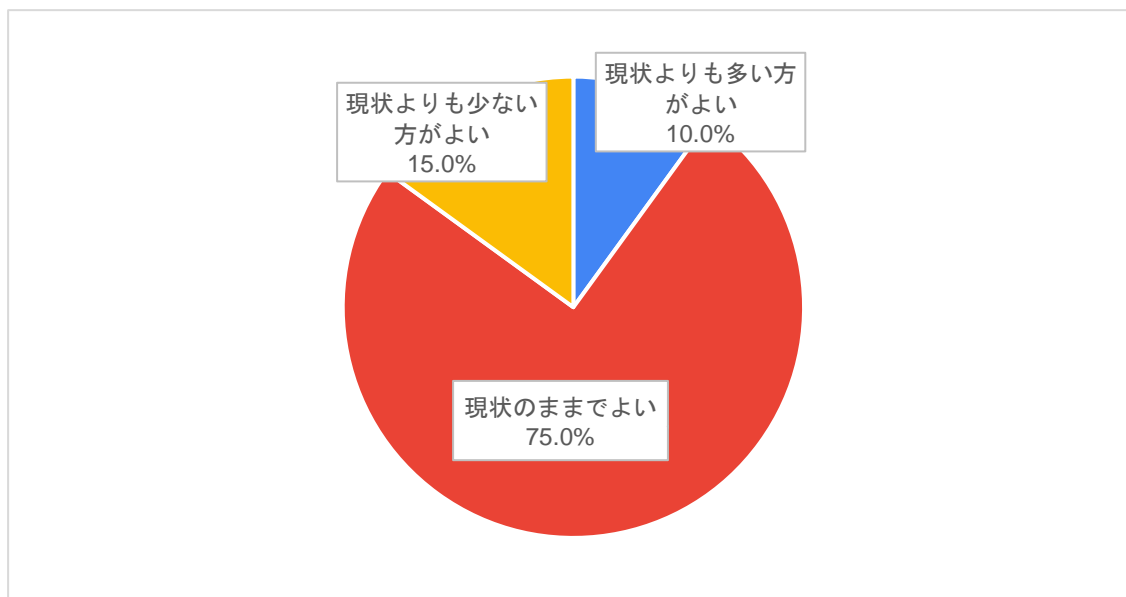
問3 休日の部活動の時間についてどのようにお考えですか。

(※現在、休日の部活動の活動時間は3時間程度としています。)



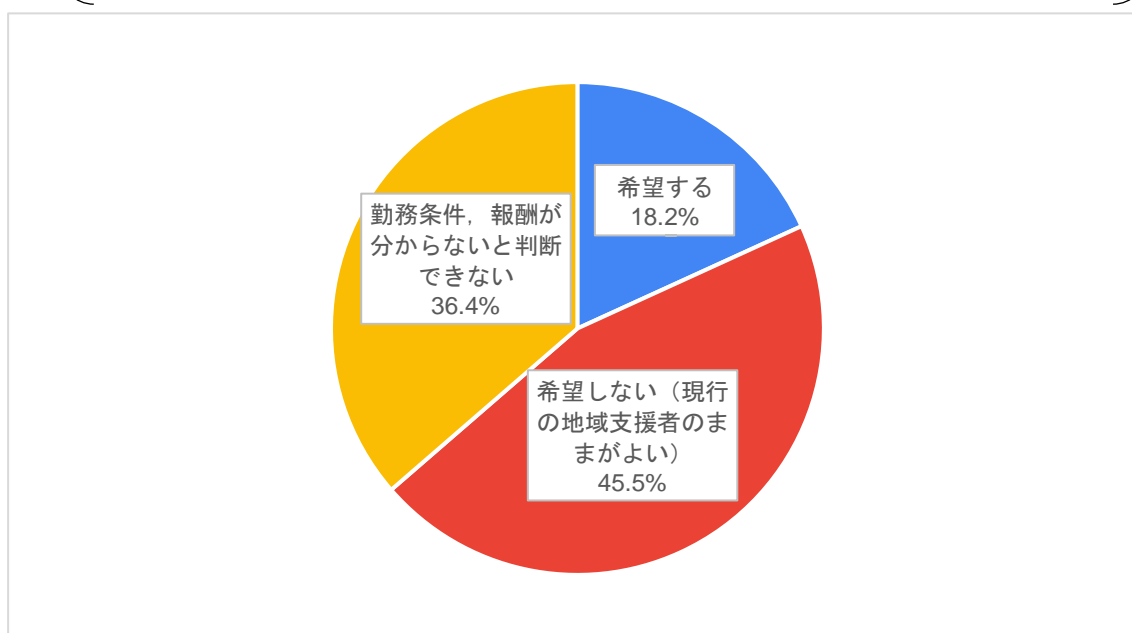
問4 休養日の日数についてどのようにお考えですか。

(※現在、部活動は週当たり2日以上の休養日を設けることとしています。)



問5 函館市教育委員会では、教員に代わり部活動顧問を担い、単独での指導や大会等への引率が可能となる「部活動指導員」の任用整備を検討しています。部活動指導員の制度を導入した場合、あなたは指導員となることを現段階で希望しますか。

*「部活動指導員」とは、会計年度任用職員として教育委員会が任用し、校長の監督を受け、部活動の運営を単独で行うことができるもので、主な職務としては実技指導、学校外での活動・大会引率、用具・施設・部費の管理、保護者等への連絡、年間指導計画の作成、事故が発生した場合の現場対応等があります。



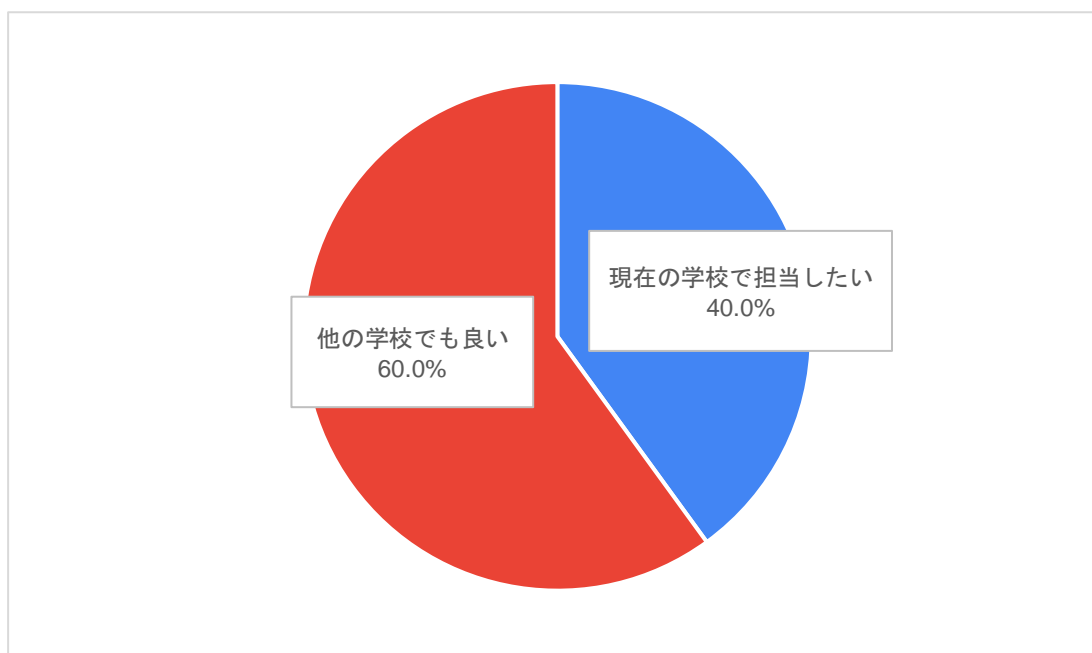
問6 部活動指導員になる場合、どの競技・種目の部活動に携わりたいですか
(複数回答)。

(問5で、「希望する」を選択した部活動地域支援者のみ回答)

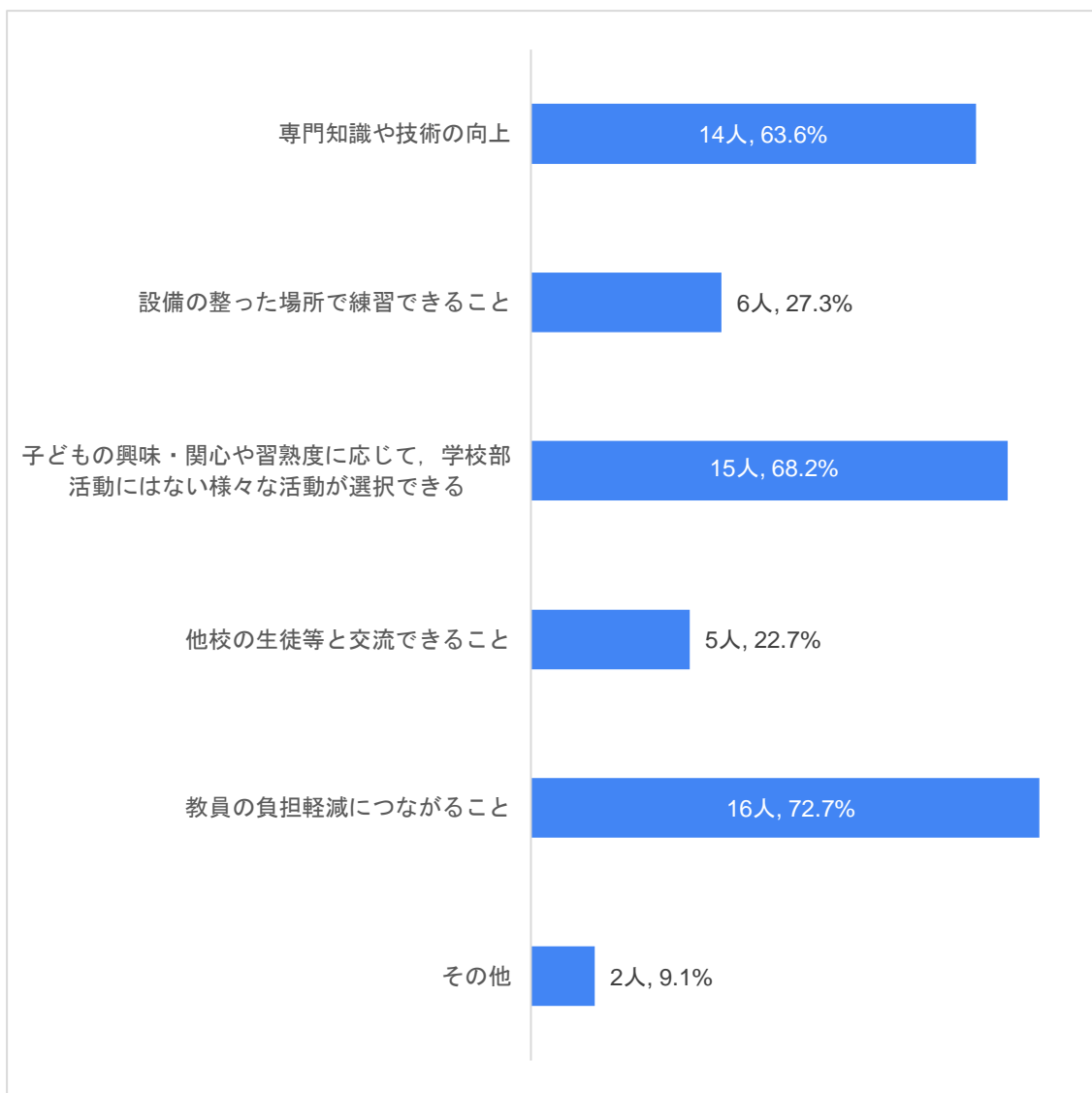
※掲載を省略します。

問7 部活動指導員になる場合、どの学校で携わりたいですか。

(問5で、「希望する」を選択した部活動地域支援者のみ回答)

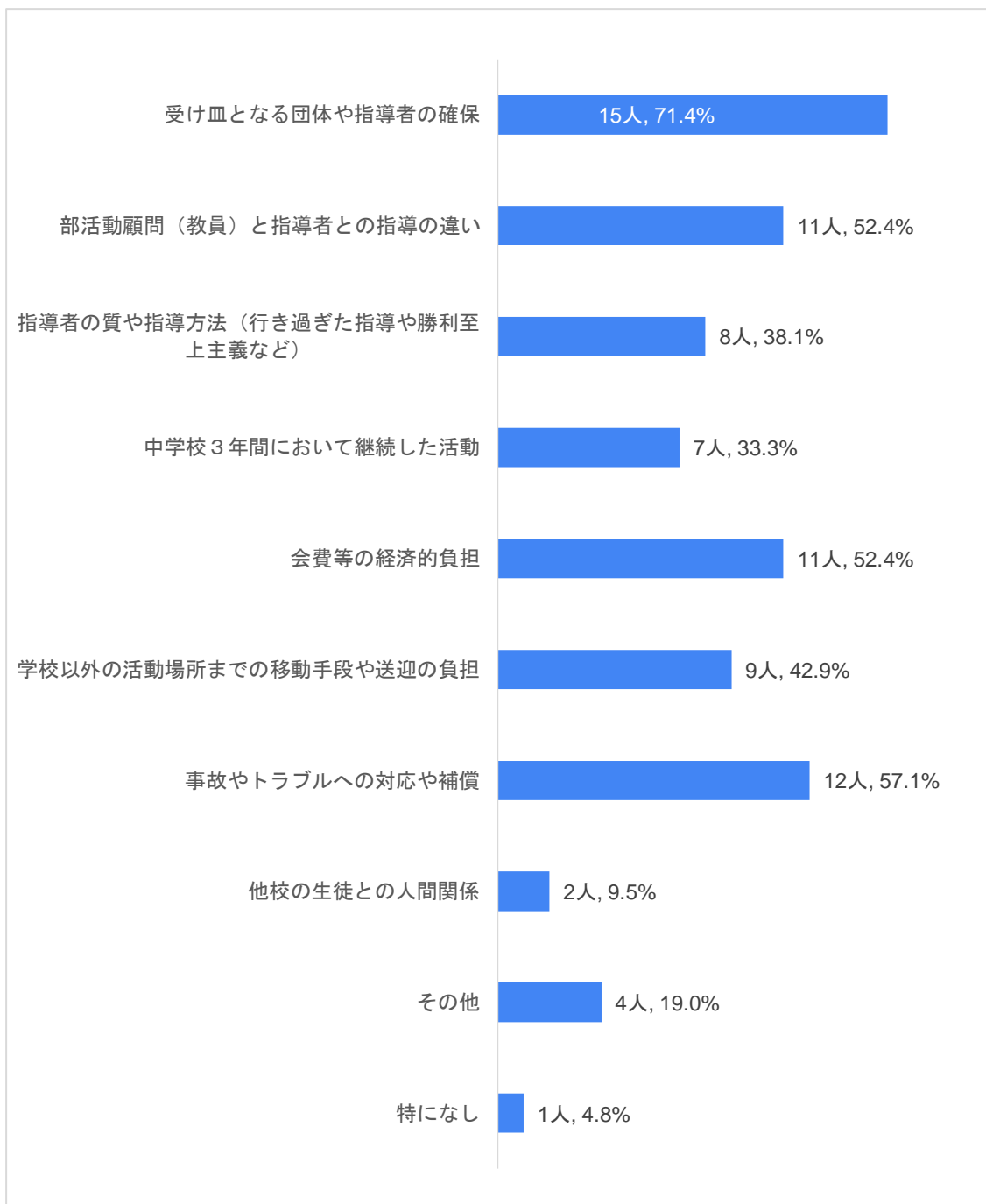


問8 休日の学校部活動の地域移行において、期待することはありますか（複数回答）。



※その他（自主性の向上 など）

問9 休日の学校部活動の地域移行について、課題となることは何ですか（複数回答）。



※その他（活動場所の確保（冬季、行政の支援）など）

問10 部活動の地域連携や地域移行について、ご意見等ございましたら記載ください。

※掲載を省略します。